

編集後記

●大学で話題になった「便所メシ」は、関係性の希求なのか放棄なのかはさておき、現代の子どもたちの繊細でアンビバレンスな心性を象徴しているのかもしれない。知人の中国人中年男性の話では、中国にも「一緒に食事する人もいない、と人に思われるのは恥」という感覚があるそうです。現象からかかわりの糸口を広げる教育相談の豊かなしかけや工夫を、今後も誌面で追求していきたいと思います。ぜひご協力を。

●学校に支援に入ってくれる人の条件や制約は多種多様にあるようですが、様々な目的を持ちながらも、学校にいる大人たちが安定した関係を築いていくことは子どもへの支援の促進要因になるはず。教育相談係や特別支援教育コーディネーターなどをキーパーソンにしながら、その学校に合った子ども支援のあり方を模索する時期にきているのではないのでしょうか。(よ)

次号のお知らせ

特集1 学級・学年に安心感をつくる 年度始めの取り組み

年度始めの定番メニュー、自己紹介、委員・係決め、座席決めなどに、気になる子の居場所をどうつくるかなども含め、教育相談のエッセンスを活かした取り組みをご紹介します。

特集2 個別面談を 深めるワークシート

個別面談は、担任や教育相談係と子どもとの「接点」を模索する機会でもあります。子どもからの自然な発信を促すワークシートの具体的なモデルをご提案します。



学校教育相談

2011年 平成23年 2月号

定価 680円 (本体 648円)

2011年2月1日発行

●発行所

ほんの森出版株式会社

〒145-0062

東京都大田区北千束3-16-11

電話 03-5754-3346

FAX 03-5918-8146

URL <http://www.honnomori.co.jp>

●編集企画 学校教育相談研究所

●発行人 兼弘陽子


●印刷所 研友社印刷(株)

ほんの森掲示板



・来年度から本誌を新規に定期購読したいというお申し込みが届け始めています。身近な先生方で本誌に興味を持ってくださる方がいらっしゃいましたら、ぜひご一報ください。見本誌や書籍のご案内を送らせていただきます。新任の先生やまだ本誌や小社の書籍をご存じない先生にも、本誌を知っていただきたいと願っております。研修会や学習会でご案内をお配りいただける場合も、ぜひご一報ください。教育相談の仲間づくりに、お役立ていただけるとありがたいです。

●本誌の2011年4月号からの1年間の誌代も10,920円です。(増刊号2冊を含みます) 振替口座 00140-4-768848
雑誌・書籍のご注文は書店もしくは直接小社にどうぞ。
本誌定期購読の場合は送料サービス。書籍・バックナンバーのご注文は1冊につき送料100円(3冊以上送料サービス)でお送りします。お支払いは送本時同封の郵便振替用紙で。

 **文書ファイル配布** ページ下にこのマークが入っている
☆詳しくは奥付を! 資料のワードかー太郎の文書ファイル
をご希望の方は、小社ホームページからご連絡ください。

ほんの森出版

検索